

もしもの時に備える

STOCK! 防災



HOT+PLUS™

MULTI WARM BAG

特許取得済

ホットプラス マルチウォームバッグ

燃料不要、水だけで



冷たい食事や寒さによる“ストレス”や
“身体の冷え”は、免疫力を低下させると言われています。

温かい食べ物は、災害時にこそ必要です。



WATER USE



NO FIRE

発熱剤と水だけ／火を使わないので安全です
※非常時、川の水や雨水でも使用可能

HOT+PLUS

※掲載写真は、撮影用カットモデルを使用し加熱しています。

HOT+PLUS™

MULTI WARM BAG ホットプラス マルチウォームバッグ

多彩な食品を温められ、貴重なお湯だって沸かせます

アルファ化米

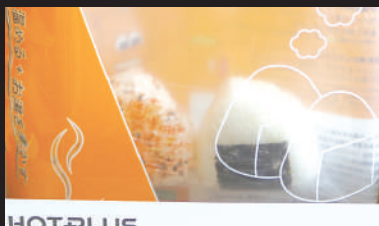
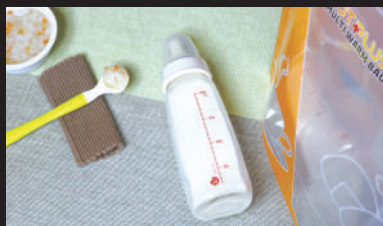
レトルト食品

液体ミルク

カップ麺

缶飲料

缶詰



HOTPLUS の特徴

発熱剤と水だけで、食材の温めや湯沸かしが可能です。

給水袋としても活用可能

※最大 1.8 リットルの水が持ち運べます

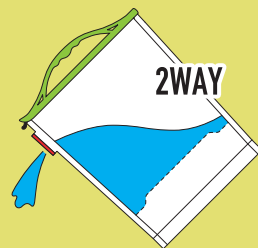


HOTPLUS は火を使わず、発熱剤と水が合わさることで起こる反応熱により、安全に食材や水を温める事ができ、いつでもどこでも温かい食事が可能です。

水と発熱剤ってあまり馴染みがないかもしれませんが、駅で買ったお弁当のひもを引っ張るとアツアツのお弁当に早変わり。そうあの仕組みと同じです。



ご使用になる気温などの環境や、温める食材や水の温度、量などの条件により加熱後の温度は異なります。

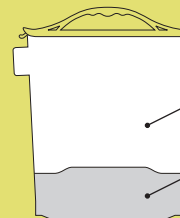


衛生的な2層構造を採用 (特許出願済)

発熱層と加熱層を分けることで、発熱剤やその蒸気が直に食材に触れることがなく衛生的です。食材は裸のまま温め OK。雨水などの飲用に適さない水でも、クリーンに安心してご使用いただけます。



乳幼児に必要な温かいミルクや離乳食を、極めてクリーンな状態で提供できるほか、加温した多量のお湯で、非常時でも身体を清潔に保つなど幅広く活用いただけます。



加熱層

食材を入れます。

発熱層

水と発熱剤を入れて熱を出します。

4 step
簡単

HOTPLUS の使用方法

温めるものを入れたら、封をしてあとは待つだけ。

① 発熱層に発熱剤を入れる

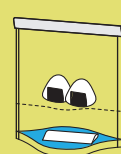
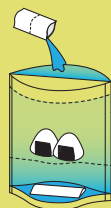
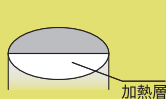
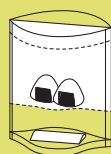
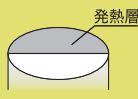
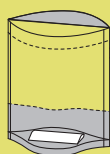
② 加熱層に温める食材を入れる

③ 発熱層に水を入れる

④ 封をして待ちます

※15 ~ 20 分で温まります
※余分な空気を抜いて下さい。

温め完了
食材を取り出します



しっかりと最後までスライドさせる。



使用上の注意

ご使用の際は、製品裏面の「使い方」をご確認いただき正しい方法でご使用ください。

- 小さなお子様の手の届くところに保管せず、絶対に使用させないで下さい。
- 加熱後の食材や袋は大変熱くなっていますのでやけどには十分ご注意下さい。
- 変色や変形の恐れがありますので熱に弱い物の上では使用しないで下さい。
- 加熱中は吊り下げるか付属のスタンドをご使用になり倒れないようご注意下さい。
- 一度に2つ以上の発熱剤を使用しないで下さい。
- 加熱中は水素ガスが発生しますので十分換気し火気を近づけないで下さい。
- 発熱剤を使用した残り水は飲めません。
- 万が一発熱剤や残り水が目や口に入ったときは多量の水で洗い流して下さい。
- 使用後の発熱剤は使い捨てカイロと同様、自治体の規定に従い廃棄して下さい。
- 蒸気穴から高温の蒸気が出ますのでやけどには十分ご注意下さい。
- 開封した発熱剤は絶対に濡れた手で触らないで下さい。
- 発熱剤開封後はすぐにご使用下さい。
- 危険ですので発熱剤は絶対に分解しないで下さい。
- 真空包装のため外装袋にしわや発熱剤の偏りがありますが品質に問題ありません



安全に関するご注意

正しくお使いいただくため、必ず製品裏面の「使い方」をお読みください。本製品は加熱時に高温になり誤った使い方をすると、やけどやケガを負ってしまうことが大変危険です。



HOT+PLUS™
MULTI WARM BAG

HOTPLUS マルチウォームバッグ
HOTPLUS 発熱剤 (60g)



●お問い合わせは

〈製造販売元〉



TEL075-605-5169